

日本政府にも戦争が起きないよう、もっと綿密な国家戦略を持って国際的、国内的に対処しても
らいたいものである。

3月のお祝い：

誕生日		結婚記念日	
会員	夫人	会員	夫人
岡田 健 3	木宮 康 5	木宮 隆・康 1	
山上 茂夫 7	佐藤奈緒子 16	本間建雄美・絹枝 2	
羽賀 一夫 23	西村智恵子 20	馬場直次郎・美恵子 5	
中條 耕二 30	大野 勝子 23	石川 友意・みや子 6	
大野 新吉 30	大橋 和子 24	山上 茂夫・和子 7	
山崎 勲 31		丸山 誠一・明子 15	
		石川 勝行・千鶴 21	
		外山 晴一・真智代 26	
		山中 正・信子 26	

第9回理事会

開催日時	平成15年3月4日(火) 11:30~12:30
開催場所	三条ロイヤルホテル
出席者	梨木 五十嵐(茂) 落合 石川(勝) 佐藤(弘) 木宮 佐藤(義) 山中 外山 早川 石川(友) 佐藤(啓)
協議事項	1. 社会奉仕事業の件 承認 3/18例会を太鼓演奏交換会とする 2. 例会変更の件 承認 社会奉仕事業に伴い3/18夜例会を「太鼓演奏交換会」 4/22を夜例会とする 3. 新入会員候補の件(星野氏) 承認 4. 地区委員依頼の件 承認 ロータリー家族委員会委員長 梨木 建夫 " 委員 五十嵐 茂・佐藤弘志・今村 泉 ロータリー情報委員 山上 茂夫 5. 退会届の件(帰山会員) 承認

小林 満君 米山さんの卓話楽しみにしていました。

久保 博君 米山さん卓話御苦労様です。

阿部勝子君 米山様今日の卓話御苦労様です。宣しくお願ひ致します。

外山清一君 米山さん卓話ご苦労様です。

駒形実君 BOXに協力。

青木省一君

落合益夫君

大橋政雄君 BOXに協力。

山口竜二君 BOX協力。

岡田健君 BOXに協力。

安田貞夫君 BOX協力。

山崎勲君

小林繁男君 BOX協力、米山さん卓話たのしみにしています、頑張って下さい。

*2月のコメント賞は早川瀧雄会員でした

新入会員卓話： 米山キクエ会員



「袖触れ合うも他生の縁」という仏語があります。ちょっとした出来事もすべて前世からの因縁であるという意味だそうです。

今、私がこの場所にこうしていることもそういうことなのかなあと思っています。本日は私の自己紹介と仕事の話を聞いて頂きたいと思います。名前を米山キクエといいます。昭和23年10月16日生まれ54歳でんびん座。住まいは生まれも育ちも現在も隣町の加茂市です。昭和54年まで加茂駅前に居ましたが、駅前区画整理事業という都市計画に合わせて、旭町に転居しました。

家族は金物卸問屋に勤め営業マンをしている昭和19年生まれの夫、昭和46年生まれの長男、昭和48年生まれの長女、昭和55年生まれの二女の5人です。二女は東京住まいですので同居は4人です。

趣味は家庭菜園です。友人と二人でやっています。配偶者を巻き込んでの農作業ですが、これがなかなかむずかしい、野菜にも心が有るようでこちらが怠けているとすぐ結果として表れます。これは真剣にやらないといけません。

平成元年2月に大同生命三条営業所に入社致しました。それまでは化粧品の訪問販売をしていました。入社の動機は、前年昭和63年12月、その頃は景気が良くて、主人が大枚のボーナスを頂いてきました。私はその資金を安全で利殖性のある商品で運用しようと考えました。日経マネーという月刊誌に生命保険会社の一時払い養老保険というのが有りました。この商品は私の目的に叶うものであり、おまけに利子課税もからないと知り、申し込みしようと決めました。

どこの保険会社が扱っているかというと、その頃聞いたこともない東京生命と大同生命の2社だけだったのです。2社だけじゃない他の生保もやっているよと、すでにご存じの方はお思いでしょうが、小口で期間の短いものはこの2社なんです。どちらも加茂に営業所がなくて、三条の営業所に電話しました。最初に東京生命に電話しましたところが応答がありません。年末のためか休みに入っていたようです。やむなく大同生命に電話しました。所長さんが対応し、すぐに手続きをしてくださいました。そして雑談の中で化粧品の販売もいいと思うが保険の販売もなかなかおもしろいよ、やってみませんか?と何気なく話され、翌日に会社案内の冊子とビデオテープを持参されました。お正月の暇な時にでも見ておいて下さいと。読んでいるうちに自分の中で理解していた生命保険のセールスというものとは何か違うものを感じ興味がわいてきました。そしてもっとよく知りたいと思いました。案内の中には仕事をしながら勉強もできるという教育システムがあることも明記されていましたので、よしやってみよう決心しました。

ところが待てど暮らせど会社からは何の連絡もありません。1週間待ち、2週間待ち、私は待ちきれずに会社に電話をして、是非やってみたいので採用して下さいとお願い致しました。そんなことで入社、営業活動を始めて、今15年目に入りました。

ところで、仕事を理解して頂きたくて、お手許にやさしいクイズを用意しました。

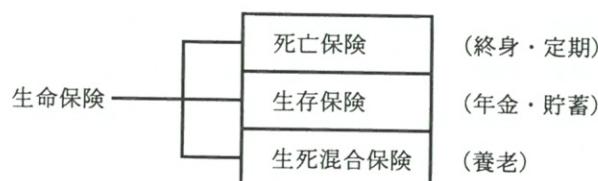
クイズ保険のお話

問1 契約者(夫)被保険者(妻)受取人(妻)の契約で入院給付金を妻が受け取った場合にかかる税金は何でしょう。 答. 非課税

問2 戦後、わが国の平均寿命は飛躍的に伸び男性77歳、女性84歳となっています。一方年齢別の死因をみると下表の通りですが空欄の死因は何でしょうか。 答. 自殺

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
1位	事故	ガン	ガン	ガン	ガン
2位			脳卒中	脳卒中	脳卒中
3位	ガン	事故		心臓病	心臓病
4位	心臓病	脳卒中	心臓病		肺炎

問3 一見複雑に見える生命保険も、どのような場合に保険金が支払われるかによって次の3つの基本型に分類することができます。3つの基本型とは何でしょうか。 答. 枠内に記入



問4 生命保険は、わずかな保険料の払い込みでも多額の保険金が支払われます。しかし、約款上、病気死亡保険金が支払われない旨定められている事があります。どういう場合でしょうか。 答. 契約者及び受取人が、故意に被保険者を死亡させたとき。

問5 相続人は、被相続人の財産上の権利・義務を相続するかしないかを自由にきめることができます。その方法には、相続の承認・相続の放棄の2つの方法があります。相続人が2人以上のとき、遺産をどのように分割するかを、優先する順位にお答え下さい。 答. () 内に記入

第一順位(遺言)による分割

第二順位(各相続人の協議)による分割

第三順位(家庭裁判所)による分割

さていかがでしたでしょうか。少しやさしすぎたでしょうか?

14年間の活動の中で数多くの保険金、給付金の手続きをさせて頂きました。そして加入していく良かったよと言われるたびにこの仕事は本当に必要であり、大切なことなんだと心から思っています。最近お聞きしたことばで心に残っているものがありますので聞いてください。

「喜べば、よろこびごとが喜んで、よろこび連れてよろこびに来る」ありがとうございました。

別紙表挿入

会員の声: 佐藤 弘志

「雑感」

国際情勢が緊迫している。イラク、北朝鮮問題、そして世界的なデフレ、雑感であるが昨年の1月の週報で小泉内閣が日本国をとんでもない悪い方向に導く感がしてならない旨を記載させてもらった。今でも同じである。言うまでもないが経済政策の大幅な遅れ、北朝鮮と電撃的なトップ会談を実現し、拉致を北に認めさせたのは良かったが、どんな悪い相手でも国際間のトップ同士の約束(拉致被害者を北に戻す)を反故にした事は私にはあまり感心させられなかった。確かに北はミサイルを日本の上空を飛ばしたり、拉致したり、いろんな工作活動をしたり、今の日本に好き勝手なことをして、私自身も頭に来ている1人であるが拉致被害者が北に残してきた子供達の事を思うと果たしてこれで良かったのかと思う。

窮鼠猫を咬むと言うがあまり北を追い込むと何をするかわからない。日本は有事の場合北の第一次攻撃は避けられない状況である。我が国には防衛のための攻撃ミサイルすら無い状況である。又残念なのはこの様な状況下でも日本人の危機意識が薄い点である。特に若い世代はひどい。アメリカのブッシュ政権は色々な理由でイラクや北朝鮮の独裁者国家を退治しようと思っているが、多数の国が武力行使には反対している。核問題、テロ、宗教、国家利益、人道上等、世界的に国家間の交通整理ができないような状況である。イラクや北朝鮮問題がこじれて、第三次世界大戦の端緒にならないことを祈るしかない。